

令和7年度 第3回 大阪市立天下茶屋小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立天下茶屋小学校

校園長名 清原 良一

日時	令和8年3月6日(木)	
場所	天下茶屋小学校 会議室	
出席者	委員など	(会長) 1名 (委員) 7名
	校園	校長 教頭
	区役所	まちづくり推進担当課長代理
議題	(1) 令和7年度「運営に関する計画(最終評価)」について (2) 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」「大阪市学力経年調査」「学校生活アンケート」等について (3) その他	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 「運営に関する計画(最終評価)」について共通理解が図れた。	○小学校の課題に向けた取組については概ね理解ができた。学力や体力の向上に向けて、学校が非常に多くの取組(自主学習コンテストや非認知能力の活用、かけあしタイム、なわとびタイム等)を企画し、実行していることがわかった。教職員が疲れてしまわないか心配である。体力の向上で話題にあがったのは、放課後に外遊びで公園に出かけていても、公園で集まってゲームをしている姿を見かける。保護者の意識も体力を向上させるために、外遊びで体を使うことを意識すべきではないか。また、学力についても学校の宿題を家でさせてこない保護者がある一定数存在していることに嘆く。学級担任は、放課後や朝の学習前に課題を取り組ませている。その他にも無料で行っている区や取組「ジャガピースクール、ジャガピーアドバンス」への参加する子どもが西成区内の他校に比べて非常に少ない。学力課題を解消できるような家庭を巻き込んだ啓発が必要だと感じる。 ○学校生活アンケートでは、おおむね前年度並や上回ったことは評価できる。睡眠時間の確保も養護教諭を中心に啓発した結果、昨年度よりも数値が上回ることもできた。 ○学習者用端末は、西成区でトップの利用率を記録できたことは、学校での日々の取組に理解が得られた。

	<p>(2) 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」「大阪市学力経年調査」「学校生活アンケート」等について</p> <p>(3) その他</p>	<p>○取組により、「1週間の総運動量が60分未満の児童の割合を20%以下にする」は男女ともに達成できたのは、学校の取組の成果である。しかし、体力テスト結果を見ると、握力だけが、市平均を上回り、それ以外は、市平均を下回ったことをしっかり受け止め、更なる体力向上に向けた取組を続けていってほしい。</p> <p>○「市学力経年調査」では全学年達成とはいかないながらも、各目標で2・3学年集団が目標値(前年度より向上)を上回ることができたことは評価できる。</p> <p>○PTAの負担は上がるかもしれないが、昔のように土・日の学校運動場を開放したら、子どもたちの体力向上と地域のコミュニティーが広がるのではないかな。</p>
協議資料	<p>○学校協議会 協議資料</p> <p>○令和7年度「運営に関する計画 最終評価」</p> <p>○令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」概要</p> <p>○令和7年度「大阪市小学校学力経年調査」の結果</p> <p>○学校生活アンケート(児童・第3回、保護者・第二回)</p>	
備考	<p>傍聴者[1]名</p>	